

平成 30 年 4 月 1 日

一般社団法人 全日本知的障がい者スポーツ協会
代表理事 齋藤 利之

<平成 29 年度 活動報告>

【2017 年 4 月 1 日～2018 年 3 月 31 日】

登記年度（平成 29 年度）に関しては、基本的に組織の基盤整備を中心に活動を実施してきた。特に、当法人へ加盟して頂ける各競技団体等の整理（下記参照）や NPO 法人日本知的障がい者スポーツ連盟との引き継ぎなどに関して、JPC/JPSA と協力しながら準備をしてきた。しかしながら、平成 29 年度に関しては、NPO 法人日本知的障がい者スポーツ連盟が JPC/JPSA に登録・加盟している為、表立った活動は一切行っていない。

- | | |
|------------------|---|
| 平成 29 年 5 月 10 日 | 法人設立（登記） |
| 平成 29 年 5 月 10 日 | 社員総会及び第 1 回理事会（於：日本体育大学 会議室） <ul style="list-style-type: none">・初年度の活動予定・第 1 回知的障がい者日韓交流プログラムに関して・スポンサーについて・日本における知的障がい者スポーツの現状等 |
| 平成 29 年 7 月 11 日 | 第 2 回理事会（於：ユニカ食品(株)8F） <ul style="list-style-type: none">・現 NPO 法人知的障がい者スポーツ連盟の現状（解散について）・加盟団体に関する（案）・スポンサーの取り扱いについて・第 1 回知的障がい者日韓交流プログラムの役割分担等 |
| 平成 30 年 1 月 13 日 | 第 3 回理事会（於：ユニカ食品(株)8F） <ul style="list-style-type: none">・新規加盟団体の紹介・第 1 回知的障がい者日韓交流プログラムの報告・平成 29 年度の予算執行状況・新理事／監事の選任について・平成 30 年度の事業計画及び予算計画（案）・その他 |
| 平成 30 年 3 月 30 日 | 第 4 回理事会（於：JPSA 大会議室） <ul style="list-style-type: none">・平成 29 年度活動報告・平成 29 年度収支報告（速報値）・各規約に関する考え・INAS GG への日本招致に関する審議 |

- ・ JPSA/JPC への登録加盟に関して
- ・ 全国障害者スポーツ大会予選会への関わり方
- ・ 営業状況
- ・ その他

■第1回知的障がい者日韓交流プログラム■

エクアドル 2015 グローバルゲームスに参加した有志により当プログラムは構成され、アジア地域における知的障がい者スポーツの発展に日韓が協力して推進し、スポーツを通じた国際協力及び交流を目的に行われるものである。また、これらの草の根的活動は、日本政府が進める Sport for Tomorrow の精神に準拠したスポーツ国際貢献事業である。

(※実際の運営に関しては、当法人理事が主となって実施)

平成 29 年 9 月 8 日 (金) ~10 日 (日)

<9 月 8 日>午前：移動/午後：コンディショニング及びトレーニング/夜：レセプション

<9 月 9 日>終日：スポーツプログラム

<9 月 10 日>終日：文化交流/夜：移動

■加盟団体 (個人) 一覧 ■

平成 30 年 4 月 1 日現在

(正会員 10 団体)

- ・ 全国手をつなぐ育成会連合会
- ・ NPO 法人日本知的障がい者サッカー連盟
- ・ 一般社団法人日本知的障害者卓球連盟
- ・ 一般社団法人日本 FID バスケットボール連盟
- ・ 一般社団法人日本知的障害者水泳連盟
- ・ NPO 法人日本知的障がい者陸上競技連盟
- ・ 日本障害者フライングディスク連盟
- ・ 日本 ID バレーボール連盟
- ・ 日本知的障がい者ソフトボール連盟
- ・ 日本知的障がい者フットベースボール連盟

(賛助会員 1 団体)

- ・ 全国特別支援学校知的障害教育校長会

(個人会員 8 名)

- ・ 野村一路
- ・ 荒井秀樹
- ・ 宮崎伸一
- ・ 谷口広明
- ・ 若菜俊彦
- ・ 大内智
- ・ 内田匡輔
- ・ 斎藤利之